

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030303040	予算コード	01023900	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	児童・母子対策事業			正規職員数 0.03	国庫支出金	有効性	B	児童問題が増加・多様化する中、フリーダイヤル相談件数も24年度11件、平成25年度60件、平成26年度77件へと増加しており、相談窓口の充実が必要とされる。	
担当課	子育て支援課		嘱託職員数 0.1	府支出金 101	効率性	B			
根拠法令等	市単独事業		臨時職員数 0	市債	妥当性	B			
	■法律・政令・省令		歳出(千円)	その他	受益者負担	該当なし			
	児童福祉法		人件費総額 617	一般財源 810					
				減価償却費 0					
				事業費 294					
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	911	緊急性	A	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	9	公的関与	A	18歳未満の児童に関する悩みや相談をフリーダイヤルで受付し、児童の健全育成及び子育て支援を推進した。	
対象			活動指標	H26実績					
不特定の市民	対象数		子どもフリーダイヤル開設日数	247.0	実施主体・委託化	A			
事業の内容	乳児院(和泉乳児院)への負担金の支払、泉佐野市母子寡婦福祉会への活動補助、児童福祉週間の諸行事、子どもフリーダイヤルの開設等を行っている。		児童福祉週間	7.0	他の事務事業との関連	A			
			子どもフリーダイヤル受付数	77.0	透明性	B			
			成果指標	H26実績					
			子どもフリーダイヤル受付数	77.0	財政健全化計画	該当なし			
					財政健全化の取組	該当なし			
事業の目的	18歳未満の児童に関する悩みや相談をフリーダイヤルで受付し、児童の健全育成及び子育て支援を推進する。		コスト指標	H26実績	改革改善プラン達成度	該当なし			